

大気エアロゾルの環境管理・ 改善に関する研究最前線

— より良い大気環境に向けて —

呼吸器等に影響を及ぼす大気中の微粒子(大気エアロゾル)について、最新の研究内容をわかりやすく紹介する公開講座です

13:30 開会・趣旨説明

13:35 都市型のPM2.5はあるのか？

名古屋大学 長田和雄

14:00 PM2.5や黄砂が及ぼす心臓などへの健康影響について

国立環境研究所 高見昭憲ほか10名

14:25 上空の黄砂濃度を求める

— 環境影響を評価するための観測とモデル —

国立環境研究所 清水 厚

15:00 空に浮かぶ小さな金属粒子

気象研究所 足立光司ほか13名

15:25 燃焼発生源におけるPM2.5の未把握成分の測定手法の開発

国立環境研究所 藤谷雄二

15:50 PM2.5の低減に貢献できる数値シミュレーションの構築

国立環境研究所 茶谷 聡

16:15 より良い大気環境の創出に向けて(コメント)

東京理科大学 西川雅高

16:20 全体質疑

16:30 閉会

日時: 2018年8月2日(木) 13:30~16:30

会場: 名古屋大学シンポジオン

(名城線「名古屋大学」2番出口から徒歩3分)

参加費: 無料



主催: 日本エアロゾル学会

共催: (独) 環境再生保全機構 環境研究

総合推進費【5-1604】

後援: 名古屋大学大学院環境学研究科

お問合せ先/第35回エアロゾル科学・技術研究討論会

実行委員長 長田和雄

メール: kosada@nagoya-u.jp 電話: 052-788-6049